

人とのつながりを通じて成長する子どもたち

～『人間関係』の学びを振り返って～

子どもたちが人間関係を学び、育む過程は、豊かな心を育てる上でとても大切です。本作品では、3つのねらいに分け、クラスでの日々の活動や行事を通じて、子どもたちや先生、集団の中でどのように関わり、成長したかを振り返ります。小さな挑戦や協力の瞬間に、子どもたちが自ら考え行動し、人と繋がる力を身につけていく様子をご覧ください。幸いです。

1 保育所の生活を楽しみ、自分の力で行動することの充足感を味わう。



園庭では毎日のように虫とりをしていました。育て方を図鑑を使って調べたり、日々観察し、友だちと共有することを楽しみました！

おやつで“すいか”が出たことで、「タネを植えたらどうなるだろう？」と考え、自分達でタネを選別し植えました☆

最後の運動会。学習の時間に、日めくりカレンダーをみんなで作りしました。ダンスが得意な子は積極的に覚え、周りの子に教える姿も見られました。苦手な子にも、「最初の動きよかったよ」などと励ます姿も見られました。



クラスで育てているピーマンが赤色に変身していることに気づきました。学習の時間で“どうしてだろう？”とみんなで考え、いざ試食すると、その甘さに感動するみんななのでした！

夏祭りで使用した色水ペットボトル。“混ぜたらどうなるかな？”“ピンクだけで5色もある！”などとそれぞれの気づきを共有し、交代しながらみんなで色の変化を楽しんでいました。

日々取り組んできたリズム遊び。繰り返し行う中で、手先指先など細かいところまで意識できるようになりました！みんなで頑張ったあとのレモネードジュースは格別のようでした🌟

2 身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する楽しさを味わい、愛情や信頼感をもつ。

室内遊び・園庭遊び・公園
など友だちと関わって遊ぶ
楽しさを日々味わいました♪



行事では、みんなで力を
合わせ頑張りました。
“一人はみんなのために
みんなは一人のために。”



3 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。



就学に向けて、身の回りの
ことも一人でできるよう
になりました。



時計を見て、いただき
ますをするよ。みんな
で食べると美味しい♪

年下との子との交流で、
役に立つ喜び、愛情や思
いやりを学びました。

